

仕様

仕様は、製品改良のため予告なく変更することがあります。

電源電圧	交流100V	水圧	0.03 ~ 1MPa(0.3 ~ 10kgf/cm ²)
周波数	50・60Hz対応	洗濯方式	回転噴射ノズル方式
定格電流	約 9.6A	すすぎ方式	ためすすぎ3回、高温ためすすぎ1回
消費電力	洗浄モード 50Hz.....9.8A 50Hz.....14.0W 60Hz.....16.0W ヒーターモード 50Hz.....82.0W ヒーターモード 60Hz.....86.0W	乾燥方式	強制排気乾燥方式 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱とファインによる送風 ②ヒーターファンによる送風
外形寸法	(幅)410mm×(奥行)455mm×(高さ)466mm	標準消費電力	食器乾燥 30点 まな板をセットした場合 (27点)
製品質量	16kg		

保証書

型式名	DW-SJ30
品名	SN-D413 食器洗い乾燥機

此機器をお買上げいただきましたこととさせていただきます。この保証書は東京ガス(株)に発行し、おいて、ご使用になる製品の保証書として有効です。

- 記
- 保証期間は、お買上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
 - 万一故障の場合はお買上げの日、もしくはお買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。
 - サービスが受けられない場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。
 - 保証期間中であり、かつお買上げ日より前の場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。
 - ① 故障修理費、お買上げ日より前の場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。
 - ② 故障修理費、お買上げ日より前の場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。
 - ③ 故障修理費、お買上げ日より前の場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。
 - ④ 故障修理費、お買上げ日より前の場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。
 - ⑤ 故障修理費、お買上げ日より前の場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。

お買上げ日	年 月 日
販売店名	
住所	
電話番号	

保証発行先 東京ガス株式会社
 保証責任者 三洋電機株式会社
 保証責任者 三洋電機株式会社

お買上げ日、この保証書は有効なものになります。保証期間中、保証期間中に記入してあることを確認してください。
 2. 本保証書は保証期間中に限り有効です。保証期間中に記入してあることを確認してください。
 3. 本保証書は保証期間中に限り有効です。保証期間中に記入してあることを確認してください。
 4. この保証書は、お買上げ日より前の場合は、お買上げ日より前の東京ガスへお申し出ください。

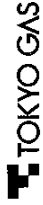
製造者 三洋電機株式会社
 三洋電機株式会社
 東京都江東区豊洲1丁目8番6号 03(3636)3411 136-0071
 滋賀県大津市瀬田1丁目1番1号 077(543)5601 520-2198



取扱説明書

SN-D413 <DW-SJ30>

9 0 0 9 7 1 3 13011



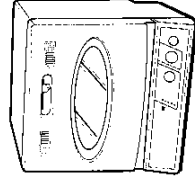
給湯タイプ 食器洗い乾燥機

品名 SN-D413
 機器コード 9009713

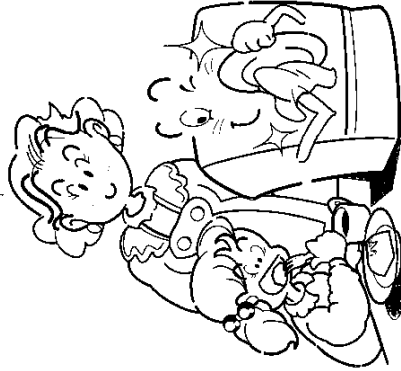
取扱説明書 保証書付

目次

- 安全上のご注意 1~2
- 各部のなまえ 2
- 付属品
- 操作パネル部のなまえとほたらき 3
- コースの選び方 4
- 操作の手順 5~6
- 食器の入れ方 7~8
- 洗ってはいけないもの、お願い 9
- 仕上がりが悪いと書かれる場合 9~10
- お手入れ 10
- こんなときは故障ではありません 10
- 異常表示 11
- 凍結・停電・断水したとき 11
- 搬付け 12~14
- アフターサービスについて 14
- 別添品 14
- 仕様 15



- 給湯接続でよりスピーディー
- 約75℃の高温すすぎ (標準コース)
- コンバクトボイデで洗える 食器は約30点



このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
 この取扱説明書のホームページが保証書になっています。内容をこの確認のうえ、大切に保管してください。

安全上のご注意

※必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
 ※ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、読んだ段階では、読んだ段階で発生すると想定される内容、危害や損害の大きさと即座の措置を区別して示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。絵表示についての詳しい説明は下記の通りです。内容をよく理解してから本機をお読みください。

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 - 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性及び物的損害のみの内容を示しています。
- 絵表示の例
- A** 記号は、警告・注意を示す内容があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意事項内容(左図の場合は感電法)が描かれています。
 - B** 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
 - C** 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。
- ※お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず設置してください。

警告

電源プラグの取扱い

- 定規15cm以上の専用コンセントを無理に使って下さい。他の器具と併用すると専用コンセント部分が異常発熱して発火の恐れがあります。
- 刃渡り等の取付面にほこりが付着している電源プラグは使わないでください。ほこりが付着している場合は、よく拭いてご使用ください。発火の原因になります。
- コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードを傷付いたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、おじたり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、踏み込んだり、加工したりすると、電源コード100%以外では使用しないでください。発火・感電の原因となります。

お手入れの際は電源プラグを抜く

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電やけがをすることがあります。
- 動かさずにつまんだり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いてください。お買い求めの製品に、必ず高圧修理を依頼してください。感電や発火・ショートなどによる火災の恐れがあります。

火災や引火物を近づけない

- 火のついたローソク、灰取り粉、煙草などの火気や、種々の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。

本体への水や衝撃は禁物

- 水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。
- 運転中は本体に衝撃を与えないでください。感電や発火・ショートによる火災の恐れがあります。

アースは確実に取付ける

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

- 火災や変形の恐れがあります。

お子様に注意する

- 子供だけに使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- ご自分で絶対に分解や修理はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

運転中または、終了後30分間はヒーターに触れない

- 運転中または、運転終了後30分間は絶対にヒーターに触れないでください。やけどをする恐れがあります。

上に重いものや水の入った容器を置かない

- 天面の下に、重量6kgを超える物や表面温度が90℃を超える物は置かないでください。天面の下に落下して危険な物(水や熱湯の入った容器、新聞紙、電気製品、ガラス類、刃物類等)は、置かないでください。
- ドアの開閉で落ちるとケガをすることがあります。また、こぼれた水で発熱が悪くなり、漏電や火災の原因になります。

注意

電源コードの取扱い

- 電源プラグを抜くときは、コードを持って必ず先側の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 長期間使用しない時、異常がある時は電源プラグを抜く

高温水や湯気

- 運転中はドアを開けないでください。高温の湯気が出て、やけどや排水が高温になっておろし、手を焼くことがあります。
- 排水口付近には近づかないでください。湯気、高温によりやけどをすることがあります。

開いたドアや本体を強く押さない

- 転倒、落下によりケガをすることがあります。

各部のなまえ

各部のなまえ

- 排水口
- 吸引口
- 開閉レバー
- 給湯(水)ホース
- 排水ホース
- 吸器
- 電源スイッチ
- アース線
- コード・電源プラグ
- 水抜きキャップ(背面)
- キャップ
- カゴ
- 小物入れ
- 洗濯足(4ヶ所)
- まなこ入れ
- 小物入れ
- (ローラー)
- ラッチの穴
- タンク
- ノズル
- 洗剤投入口
- フィルター
- ド
- ア
- ヒーター

付属品 (お確かめください)

- ワンタッチキャップ
- 給湯(水)ホース (長さ1m)
- 排水ホース (長さ1m)
- 洗濯足(4ヶ所)
- まなこ入れ
- 小物入れ

操作パネル部のなまえとはたらき

カラッと仕上げランブ

乾燥後の食器や庫内の蒸気を析出させます。
 ●乾燥終了後自動的に約60分の間欠送風運転をします。
 ●「カラッと仕上げ」を取消すこともできます。
 ●「カラッと仕上げ」について」参照

キンコサイランブ

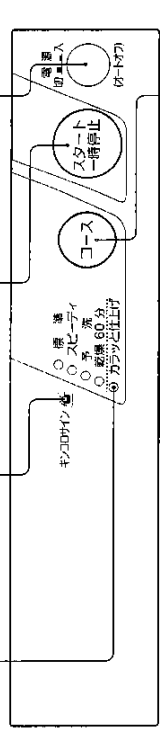
「標準」コースは、高温すすぎで乾燥を促進する洗浄プログラムになっており、キンコサイランブで表示します。
 ●運転開始でランブ点灯
 ●高温すすぎで約65℃から乾燥終了までランブ点滅

スタート一時停止ボタン

運転を「スタート」するときに押し、もう一度押すと電源が切れます。運転終了後、自動的に電源は切れます。(オートオフ機能)
 「カラッと仕上げ」を行わないときは、運転終了10分後に切れます。

電源スイッチ

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。運転終了後、自動的に電源は切れます。(オートオフ機能)
 「カラッと仕上げ」を行わないときは、運転終了10分後に切れます。



「コース」の切りかわり方

運転開始前にコースボタンを押すと、下記の様に変わります。

1 「コース」の切りかわり方

運転開始前にコースボタンを押すと、下記の様に変わります。

- 標準
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー

2 「乾燥60分」「カラッと仕上げ」の変更

運転開始後にコースボタンを押すと、下記の様に変わります。

(標準コースの場合)

- 標準
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー

(「乾燥60分」コースの場合)

- 標準
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー
- スピーディー

※スピーディーコースの場合も、標準コースと同様に変更ができます。ただし、手洗は変更できません。

コースの選び方

(下表の所要時間には、カラッと仕上げの時間は含まれません。)

コース	標準	すすぎ			乾燥	所要時間
		すすぎ	高温すすぎ	すすぎ		
食後すぐに洗うとき (おっつらの汚れのとき)	1分	15分 (20分)	20分 (36分)	20分		約56分 (約77分)
モーニングセットなどを洗うとき (軽い汚れのとき)	1分	9分 (17分)	12分 (28分)	17分		約39分 (約63分)
おどめとめて本洗いしたいとき (おどめで汚れをサッと洗います)	予洗	4分				約4分
手洗した食器を乾燥するとき 残熱をあたためるとき	乾燥60分			60分		約60分
標準で急入りに乾燥したいとき	標準	1分	15分 (20分)	20分 (36分)	60分	約96分 (約117分)
スピーディーで急入りに乾燥したいとき	スピーディー	1分	9分 (17分)	12分 (28分)	60分	約82分 (約106分)

- 所要時間は水圧、湯温、室温、給湯能力によって変わります。上表は給水圧0.3MPa(3kgf/cm²)、室温20℃、給湯温度60℃の目安です。
- 準備中は、洗浄開始から高温洗浄まで機器の洗浄を行うために1分間の乾燥・排水を行います。これは、総運転時間の外にもまった冷水を排水するためのものです。
- 水は「標準」約60分、「スピーディー」約52分で洗い、高温すすぎは「標準」約75分、「スピーディー」約65分で徹底的に洗います。
- 空焚きなど、乾きにくい場合やもっと乾かしたい場合は、「乾燥60分」を選んでください。
- 「標準」「スピーディー」コースで「乾燥60分」を選択し、それぞれ乾燥運転時間が40分、43分長くなります。

「スピーディー」コースについて

- モーニングセットなどの軽い汚れを洗うときに使用します。乾燥は、高温すすぎの温度が低いので乾燥時間が短いため、乾燥終了後、多少水滴の残る場合があります。

「カラッと仕上げ」について

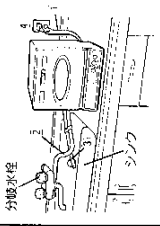
- 「カラッと仕上げ」は、乾燥終了後、約60分の間欠送風運転を行います。(ヒーターは入りません)
- 「カラッと仕上げ」を行わないときは、運転開始後「コース」ボタンを押して「カラッと仕上げ」の取消しをしてください。「カラッと仕上げ」中は「スタート一時停止」ボタンは受け付けません。ドアを開けると一時停止状態となり、ドアを閉じるとスタートします。
- 「カラッと仕上げ」中に運転を止める場合は、電源スイッチを切ってください。
- 「カラッと仕上げ」中にドアを開けると自動的に電源スイッチが切れます。

「排水」について

- 排水の量をしたいときは、「コース」ボタンで「乾燥60分」を選んで運転してください。スタート後、約1分くらいは排水は完了しますので、必ず電源スイッチを切ってください。
- 電源スイッチを切り忘れた場合は、続けて残り時間の乾燥運転を行います。

操作の手順

1 準備



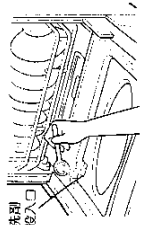
- ① アース線が接続されているか確認します。
 - ② 給湯(冷)コースをつなぎ、水栓を開けます。
※給湯機の電源が入っていることを確認してください。給湯温度は70℃以下に設定してください。
 - ③ 排水ホースを流し台のシンクへ排水できるようにセットします。ホースの先端を無理な力が加わらない状態で確実に固定してください。
 - ④ 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 【お願い】**
- 給湯性を下げると運転しませんが、
 - フィルタが正しくセットされているか確認してください。
 - 給湯機の給湯温度は70℃以下の設定でお使いください。
(給湯温度の設定は60℃をおすすめします)
 - 給湯ホースは切らないでください。水漏れの原因になります。
 - 給湯機使用中、または使用後すぐに給湯機本体に触れないでください。
 - 本体周辺部に、なまものを置かないでください。
(故障、事故の原因になります)

2 残菜を落とし食器をカゴに入れます



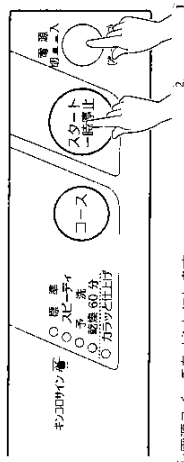
- ① 食器の残菜(食べ残し)を取り除きます。
 - ② ドアを開けて、カゴを引き出し食器を入れます。
 - ③ 食器を入れ終わったら、カゴをもとどおり扉内に入れます。
- 【お願い】**
- ひどい油のかたまり、ごはん粒、わかめ、かつおぶし、魚の骨、つまようじ、輪ゴムなどは取り除いてください。
 - 次のような汚れは洗ひ落とせませんが、あらかじめ落としてください。
クラタンの茶わみ感などの汚れ、のりごぼれ、しょうゆの跡、しょうゆの跡、しょうゆの跡、しょうゆの跡
 - レモン汁をかけた食器の跡
 - ケチャップやトマトジュースの汚れはあらかじめ落とすしてください。トリアヤタンク及びカゴに色うつりすることがあります。
 - 乾燥フィルタが正しくセットされているか確認してください。

3 専用洗剤を入れドアを開めます



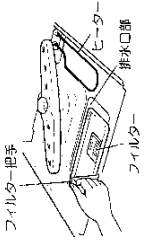
- ① 専用洗剤を入れます。
● 洗剤量は専用洗剤の付属スプーン一杯(約4.5g)が標準量です。油汚れ等のひどい汚れの場合、洗剤量の多い状態で洗剤量を増やしてください。
- 【お願い】**
- 洗剤が入口に必ず入れてください。それ以外の所へは入れないでください。
 - ドアを静かに開け、開閉レバーを必ず「上」の位置に合わせます。ドアを強く開けると洗剤がこぼれ落ちる恐れがあります。
- 【お願い】**
- 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。**【別添】** 参照
一般の台所用洗剤を使用すると、泡が異常に発生し、運転できません。
開閉レバーを「上」の位置でドアを開かないでください。レバーが変形し、ドアがロックできなくなります。

4 電源スイッチを「入」にし、「スタート/一時停止」ボタンを押します



- ① 電源スイッチを「入」にします。
● 「標準」コースにセットされます。コースランプ(横線)が点灯します。(カラッと仕上げは、予洗以外すべて行われます。)
 - 「標準」コース以外のコースを選択し、「コース」ボタンを押します。押すたびに、下のようになり変わります。
標準 → スピード → 予洗 → 乾燥60 → 標準 → スピード → スピード → 乾燥60
(標準: 乾燥60)
 - ② 「スタート/一時停止」ボタンを押します。自動運転を開始し、コースランプが点滅します。
● 終了したら、プザー音が3回鳴ってお知らせします。その後、カラッと仕上げに入ります。
終了プザー音を消したい場合
● 「スタート/一時停止」ボタンを連続押し続けると、消すことができます。(スタート/一時停止)ボタンを押すと、スタート/一時停止ボタンを押したままになります。その際は「スタート/一時停止」ボタンを押して、再スタートしてください。
(電源スイッチを閉ると、元の状態にもどります。)
- 【お願い】**
- コースボタンを押し続けるとスタートし、電源スイッチをいれたまま「上」にし、はじめからやり直してください。
 - 運転中ドアを開けると、スタート/一時停止ボタンを押してから行ってください。ドアを開いて再スタートするときは、「スタート/一時停止」ボタンを再度押してください。

5 あとしまつ



- ① 運転終了後電源が自動的に「切」になり、全ての表示ランプが消えます。(カラッと仕上げを行わない行程では、運転終了10分後に「切」になります。)
 - ② 給湯機を開きます。
 - ③ フィルタを取り出したまま残菜を捨てきれいに洗ってください。
- 【警告】**
- 乾燥終了後はフィルタを必ず取り出して、表面が熱くなっています。食器の出入れ、残菜フィルタの掃除、お手入れは必ず乾燥終了後、約30分ほど待ってから行ってください。やけどをすることを恐れがあります。
- 【お願い】**
- 掃除後、フィルタは必ずもとどおりの排水口部におさまるよう取り付けてください。
 - フィルタを列したとき、底部に水がたまりやすくなります。フィルタを洗った後、必ず洗い流してください。
 - 下部フィルタにゴミがたまった場合、取り除いてください。
【別添】 「下部フィルタのお手入れ」参照
 - 終了後は、給湯機の給湯温度設定を、ご自身の好みの温度に設定し直してください。

操作の手順

■ 内の数字は説明のあるページです。

食器の入れ方

標準的な食器のセット例

(4人用のセット例)

茶わん ……4	小物 (はし、スプーン、フォーク、ナイフ)
取物わん ……4	
大皿 ……4	
中皿 ……4	
小皿 ……6	
湯のみ ……4	
コップ ……4	

4人用食器の入れ方 (食器の内面が矢印方向に向くようにセットしてください。)

- 1 カップ棚を上げて、その下に小皿・茶わんをいれる。
- 2 中皿を入れる。
- 3 大皿を入れる。
- 4 取物わん・小皿を入れる。
- 5 カップ棚をおろしてコップ、湯のみをおく。
- 6 スプーン、フォーク、ナイフは汚れている方を上に、はしは汚れない方を下に入れる。

(5人用のセット例)

茶わん ……5	小物 (はし、スプーン、フォーク)
取物わん ……3	
大皿 ……5	
中皿 ……6	
小皿 ……5	
湯のみ ……3	
コップ ……3	

いろいろな食器のセット例

ラーメンの場合 コップ、茶わん、小皿	カレーの場合 コップ、サラダ鉢
どんぶりの場合 湯のみ、小皿、取物わん、どんぶりの鉢	モーニングセットの場合 コップ、大皿、コーヒースェット、サラダ鉢

まな板の場合
カゴの右側に入れてください。
●まな板は汚れのひどい側を中央に向けてください。
●まな板を入れた場合、セットできる食器は、27点になります。

まな板
お買い
●木製まな板はキズの奥に入り込んだ部分を除菌が除菌されない場合があります。プラスチック製まな板を御使用ください。
●プラスチック製まな板は耐熱温度70℃以上のものをお使いください。
●また、乾燥後はしばらくは熱により変形しやすくなります。取り扱いは十分注意してください。
●カゴは逆向けには入りません。

さいばしの場合
さいばしは、カゴの手前部分に置かせて置いてください。

さいばし

洗ってはいけないもの

ひび割れ、変形、変色などの原因になります。

プラスチックやさかさき等の軽くて小さい食器

- 洗浄水で飛ばされ下に落ちる場合があります。
- ヒーターの上に落ちた場合、ヒーターの熱で溶け、焦げたような臭いがするので注意してください。発煙や放熱の原因となります。

耐熱90℃以下の樹脂製のもの
(図表表示のないものも含む)

開乳瓶の乳首など小さくて致状のもの

- 変形します。

びん、徳利などの食器
ひびの入った食器

- 口の小さいものは、中が洗えません。
- ひびが入った食器は割れる恐れがあります。

銀製・洋銀製食器など

- 黒色にかわり、その後黒くなります。
- 変色にかわり、その後黒くなります。

ふきん、スポンジなど
(図表表示以外のものは入れないでください)

- 臭気および雑菌の発生原因となります。

カットグラス・クリスタルグラス

- 白くにごったりの割れたりします。

漆塗りの食器、重箱、金箔入りの食器、木製の食器

- はかれる恐れがあります。

アルミ製の鍋や食器

- 白くなりその後、灰色に変色します。

お願い

専用洗剤以外に使わないで

- 一般の台所用洗剤
- 食器に発生し、発煙の原因となります。

70℃以上のお湯は使わないで

- 70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しない。
- ホースや内部の部品が破損する恐れがあります。

ラッパのホバや吸・排気口に物を入れたりぶさがないで

- ラッパの穴や本体前面の吸・排気口には指や物、ラッパのホバ(故障、事故の原因になります)を入れないでください。

仕上がりが悪いと思われる場合

食器の糸状部が水が残る場合

- 食器の形状やセッティングによっては、糸状部に残ることがあります。

洗えていないものがある場合

- 食器や小物が重なりすぎていませんか。
- 小物や食器の一部がカゴからはみ出ている場合、ノズルの回転を止めてください。

食器が黄色く、または薄黒くなっているとき

- 水に溶けやすい成分や茶しぶなどのためです。
- ときどきは食器をこすって洗ってください。

ガラス食器類が白くもるとき

- 裏面に小さな傷のついたガラス食器類を高濃度の洗浄水で洗うと、白くもることがあります。

ガラス食器に薄い水滴のあとが残る場合

- 水に含まれているミネラル分のためで、蒸発やすすぎ不足によるものがあります。
- 水質硬度の高い地域では洗剤を多めに(一杯半~二杯)に入れてください。

庫内に水滴が残る場合

- 運転終了後にタンクの天井やドアの内側に水滴が残ることがあります。
- これは庫内の湿度上昇によるもので、異常ではありません。
- 「カラッと仕上げ」を使用すると、結露現象による水滴の付着が抑えます。

その他仕上がりが悪い場合

- 食器の汚れが上面に付着している場合があります。
- 食器の汚れが洗い残している場合があります。
- 専用洗剤以外の洗剤を使用していない場合があります。
- フィルターが目詰まりしている場合があります。
- ノズルは右方向に回転していますか。

お手入れ

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、庫内が冷えてから行ってください。運転終了直後は扉は扉は開けず、乾燥剤を交換してください。

本体のお手入れ

ぬれたやわらかい布で汚れを拭きとります。

- 汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみ込ませて拭いてください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックスなどの使用はやめてください。
- 扉の面やプラスチック部分を磨きます。
- ドアやタンクの内部はやわらかい布で拭いてください。
- においや内面の汚れが気になる場合は、専用洗剤を使用し、食器を入れずに空運転してください。

下部フィルターのお手入れ

再汚染防止のため、下部フィルター構造を採用しています。

- 下部フィルターが目詰まりした場合は、ノズルをプラスドライバーではずし、下部フィルターを取り出して、たまった汚れをきれいに取り除いてください。
- 異物がつまっていた場合は、ノズルからの水の圧力が弱くなり、洗えない場合があります。
- 下部フィルターを外したとき、扉側に排水が溢れやすくなります。

※下部フィルターを取り付けるとき、ノズルを締めすぎないようにしてください。

ノズルのお手入れ

本機はノズルからの噴射水によって食器を洗う方法を採用しています。

- 1 中央のナットを右に回してはずし、ノズルを取り出します。
- 2 ノズルの裏側から水を勢いよく入れ、水洗いして異物をきれいに落とすようにしてください。
- 3 取りはずした部品は、もとの位置に正しくセットしてください。
- 4 取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。

それでも、水の出が悪い、ノズルが回らない場合は、修理を依頼してください。

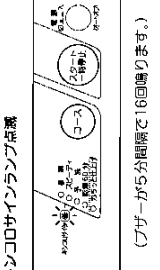
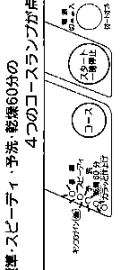
こんなときは故障ではありません

状況	理由
電源を「入」にし、スタート/一時停止ボタンを押すとすぐに排水をはじめる。	本機が正常に運転するように洗浄内に残った水を排水する動作です。この排水動作は、以下のことが起こった後、再び運転するときに行われます。 ● 停電やブレーカーの作動後 ● 異物の検出や電源「切」による中断後 ● 電源プラグの抜き差しした後
標準、スピーディーコースを選択した時、スタート/一時停止ボタンを押すと給湯した後、すぐに排水をする。	洗浄開始から標準給湯温度で食器の洗浄を行うために、給湯配管の内にたまった冷たい水を排水するための動作です。
洗浄時間が長い	● 給湯温度が低くありませんか? ● 給湯器の電源、運転設定を確認してください。

洗った後には必ず乾燥剤を交換してください。乾燥剤は扉の内側にあります。

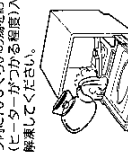
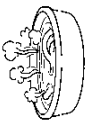
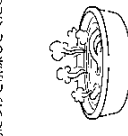

異常表示

■内の数字は説明のあるページです。

症状	状態	点検・処置のしかた
給湯(水)異常	 <p>シンコロサインランプ点滅 電源スイッチを「切」にし、タンク内に70℃程度の湯を約3L(ヒーターがつかる程度)入れ、解凍してください。</p>	<p>(点検するところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 給湯(水)は固まっていますか。 排水していませんか。 ドアを開けても水が溢つていませんか。 <p>(処置のしかた)</p> <ul style="list-style-type: none"> 排水した場合は、下記(排水したとき)参照 ドアを開けても水が溢つて付いている場合は、給湯(水)検出時に、電源スイッチを「切」にして、お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。
排水異常	 <p>標準・スピーディ・予洗・乾燥60分の4つのコースランプが点滅 電源スイッチを「切」にし、タンク内に70℃程度の湯を約3L(ヒーターがつかる程度)入れ、解凍してください。</p>	<p>(点検するところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルターが目詰まりしていませんか。 乾燥が終わっていませんか。 排水ホースが折れ曲がり、つまったりしていませんか。 <p>(処置のしかた)</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルターを掃除してください。 排水ホースを直してください。
その他	まったく作動しない。	<p>(点検するところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源が通じているか。 電源プラグが確実に差し込まれているか。 電源ヒューズやブレーカーが切れているか。 ドアの開閉レバーを「上」にする。 位置をお確かめしなさい。 「スタート」ボタンを押してみてください。

上記の異常が発生した場合は、どのランプが点滅していたかを覚え、修理依頼時にお伝えください。
上記以外の場合は、電源プラグを抜き、早目にお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

凍結・停電・断水したとき

凍結	 <p>1 電源スイッチを「切」にし、タンク内に70℃程度の湯を約3L(ヒーターがつかる程度)入れ、解凍してください。</p>  <p>2 給湯(水)・排水ホースの凝り止めは、凍結したとき、タンク内を約3L程度で凍結してください。</p>
停電	 <p>1 電源スイッチを「切」にします。 2 停電が回復したら、はじめから操作をやり直してください。</p>
断水	 <p>1 電源スイッチを「切」にします。 2 断水が回復してから使用する場合は、まず給湯(水)ホースを水道蛇口からはずし、にこった水がでないことを確認した後、運転を再開してください。</p>

据付け

■内の数字は説明のあるページです。

- 1 本体やカゴに貼ってあるテープや緩衝材などは、全部取りはずしてください。
- 2 付属品を確認してください。2「付属品」参照


設置場所について

- 給湯、排水に便利なように、流し台や調理台の上置くのが理想的です。排水が、高温のためシンクがボコボコと音を出ることがありますが異常ではありません。
- しっかりと水平な面に設置してください。
- 傾いた場所では正しく動作しないことがあります。
- 基礎の恐れのある場所(壁温0℃以下)や直射日光のある場所への設置は避けてください。
- ガスコンロなどの熱源からは、15cm以上離してください。
- キッチン内部など、本体周囲が密閉された場所への設置はしないでください。
- 機器の両側面・上面、後面は壁面から5cm以上離して設置してください。
- 吸気口、排気口はふさがらないでください。

電源について

警告

- 交流100V、15A以上の専用コンセントをご使用ください。火災の原因となりますので、火災の原因となりますので、必ず適切な配線は絶対に行ってください。
- 電気工事は、電気設備業者に準じて行ってください。



アースについて


※アース工事は、有料です。

警告

万が一の感電防止のため、必ずアースをしてください。また、アースのほか洗濯ブレーカー(定格電流20A・感電電圧50V以下)の取り付けをお願いします。(詳しくはお買い上げの販売店または各メーカーの取組ガスに確認ください。)

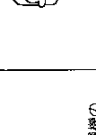
※アースの取り付けは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

(コンセント部にアース端子がある場合)



コンセント部にアース端子がある場合、アース線をアース端子に接続してください。

(コンセント部にアース端子がない場合)



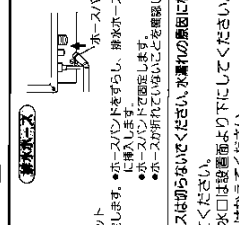
※D種接地工事(第3種接地工事)が必要ですので販売店にご相談ください。(アース工事は電気工事士の資格者が行なうようご注意ください。)

次のような場所にはアース線を絶対に取り付けしないでください。(必ず行ってください)

- ガス管
- 電気線や電話線
- 水道管

3 本体に、給湯(水)ホース・排水ホースを接続します。

接続時の注意点(参照)



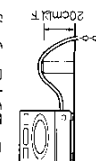
給湯(水)ホース・排水ホースの延長のしかた(給湯(水)ホースは切らないでください。)

- 別の給湯(水)ホース、または延長用排水ホースをそれぞれ接続してください。
- 延長後の排水ホースの高さは設置面より20cm以下、ホース先端の排水口は設置面より下にしてください。
- ホース先端についていた吸盤はずし、延長されたホースの先端につかえってください。
- 延長後の排水ホースの全長は2.5m以内にしてください。

据付け

接続時の注意点

- 給湯(水)ホースの接続は左右どちらか方向を決めて取り付けます。密着部分を締めつけた後、ホースを回転させるとナットがゆるみ、水もみの原因となります。
- 給湯口の内部に入っている部品は取りはずさないでください。給湯量を調整するためのフローコントロールが入っています。
- 排水ホースの先端は給湯面より低くしてください。また、途中を立ち上げると、20cm以下にしてください。
- 排水ホースが長くるときは切ってください。長すぎる途中で折れはかり、排水できなくなります。吸盤は必ずつなぎ直してください。



給湯器又は水道の水圧について

- 給湯器又は水道の水圧は、最低0.03MPa(0.3kgf/cm²)以上、最高1MPa(10kgf/cm²)以下です。水圧が低すぎると給湯に時間がかかり、運転時間が長くなります。

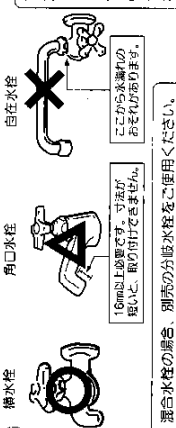
給湯の確認

- 10号以上の先止め式湯沸器に接続してください。元止め式の湯沸器には絶対に接続しないでください。※流し台の上につけるタイプは、元止め式ですのでご注意ください。
- 70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。

1 水栓に給湯(水)ホースを接続します。

食器洗い乾燥機専用として横水栓に接続できる場合

- 付属の「マジックつぎ手」をご使用ください。※すでに分岐水栓を付けている場合は取り付けないでください。



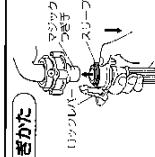
17 「別売品」分岐水栓参照

マジックつぎ手の取り付け方法

- マジックつぎ手をゆるめ、マジックつぎ手を蛇口に押し当てる。
- 蛇口の口径が大きいときは、つぎ手リングをはめます。
- 蛇口が中心になるように、ネジを均等に締めてください。締めすぎると、蛇口の口径が約2mm以下になるまで強く締め付けます。

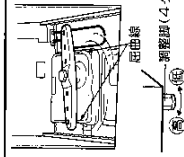
給湯(水)ホースのつなぎかた

- スリーブを下けたままマジックつぎ手に差し込み、
- スリーブをははし、1/4ターンと回します。十分に蓋し込み。



5 水平を確認します。

- 取巻開始時、洗浄が始まったら「スタート/一時停止」ボタンを押し、ドアを開けてください。
- 水面がタンク中央の屈曲線と平行になっているか確認してください。その時水栓はタンク中央の屈曲線と平行になるように調整してください。
- 平行になっていない場合は、本体を少し持ち上げ、調整脚の高さを調整し、平行にしてください。
- ※右に回すと低く、左に回すと高くになります。
- かたつきがありますと、ドアの開閉がスムーズにいきなない場合があります。
- 取巻転される場合は、「字洗」コースで運転すると約4分で完了します。



アフターサービスについて

(保証書について)

- 取巻説明書の15ページが保証書になっています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお返しとなりますので、取巻の際、必ずお返しください。
- 切刃は鋭利な乾燥機用修理部品を製造打ち切り検査が実施されています。●耐用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

(外国での保証)

- この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

(販売される国)

- 取付け、取外しのときはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご相談ください。
- 標準取扱数(仕様の異なる地区へ搬送されても50-60Hz共用です)の部品の取り換えは不要です。
- 本体を移動する前に、本体底面の排水キャップを外し、排水処理を行ってください。

別売品

お買い上げの際は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご相談ください。



東 京 ガ ス アフターサービスセンター